

鳩山NT版コンパクトシティ+ネットワークプラン 複合施設を核とした地域拠点の構築

概要 鳩山町の人口集中地域である鳩山ニュータウン地区に整備した福祉健康・多世代活動交流エリア(通称:はーとんスクエア)及び鳩山町コミュニティ・マルシェを中心に、地域の拠点となる機能を設置・拡充して都市機能の集約化を目指す。

課題

- ・鳩山ニュータウン再活性化のため、複合施設及び周辺に必要な都市機能や働く場所を集約する必要がある。
- ・交通の便向上のため、拠点へのネットワークについて、ICT技術を活用して公共交通網の有機的な連携を進める必要がある。また、安心安全なまちづくりに向けた交通死亡事故ゼロ継続に向け、高齢者等の運転免許証の自主返納を推進するため、自家用車を持たなくても移動手段が確保する必要がある。
- ・安心安全のまちづくりのため、災害時にもエネルギー供給が絶えない環境を整備する必要がある。

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	複合施設を中心としたコンパクトなまちづくり	中期(5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山NT地域の2拠点の複合施設及び周辺に必要な都市機能や働く場所を集約し、町民が集う拠点とする ・老朽化公共施設の利活用(跡地利用など)や商店街の再整備、サテライトオフィスやテレワーク拠点整備による働く場の創出 ・空き家等の更新による移住推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・5G(テレワーク) ・公共施設の利活用 ・商店街の再整備 ・空き家等の更新による移住促進
スマート	高齢者など交通弱者の移動の確保	短期(2年)	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる交通モードを有機的に連携し、自由に移動ができる環境を構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・AI交通 ・カーシェアリング事業者の誘致
レジリエント	災害時でも途絶えない電源の確保	中期(5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時でも途切れない電源を確保し、地域防災拠点とする ・公用車の電気自動車化による災害時の電力供給環境を整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ・蓄電池 ・公共施設(屋上)への太陽光設置 ・EV、V2H、V2Xなど

鳩山NT版コンパクトシティ+ネットワークプラン 複合施設を核とした地域拠点の構築 取組場所



<図の説明>

【コンパクト】

- コー①…都市機能や働く場所を集約
- コー②…働く場の創出
- コー③…空き家等の更新

【スマート】

- スー①…AI交通
- スー②…カーシェアリング事業者誘致

【レジリエント】

- レー①…蓄電池
- レー②公共施設への太陽光発電設備
- レー③EV、V2H、V2X